

47

- 1 処女なるバビロンの娘よ、  
下つて、ちりの中にすわれ。  
カルデヤびとの娘よ、  
王座のない地にすわれ。  
あなたはもはや、やさしく、たおやかな女と  
となえられることはない。  
2 石うすをとつて粉をひけ、  
顔おおいを取り去り、うちぎを脱ぎ、  
すねをあらわして川を渡れ。  
3 あなたの裸はあらわれ、  
あなたの恥は見られる。  
4 われわれをあがなう者は  
その名を万軍の主といひ、  
イスラエルの聖者である。  
5 カルデヤびとの娘よ、  
黙してすわれ、また暗い所にはいれ。  
あなたはもはや、もろもろの国の女王と  
となえられることはない。  
6 私はわが民を憤り、  
わが嗣業を汚して、これをあなたの手に渡した。  
あなたはこれに、あわれみを施さず、  
年老いた者の上に、はなはだ重いくびきを負わせた。  
7 あなたは言った、  
「私は、とこしえに女王となる」と。  
そして、あなたはこれらの事を心にとめず、  
またその終りを思わなかった。

バビロンの娘よ 恥  
カルデヤ人の娘よ 裸

47

- 8 楽しみにふけり、安らかにおり、  
心のうちに「ただ私だけで、  
私のほかにだれもなく、  
私は寡婦となることはない、  
また子を失うことはない」と言う者よ、  
今この事を聞け。  
9 これらの二つの事は一日のうちに、  
またたくまにあなたに臨む。  
すなわち子を失い、寡婦となる事は  
たといあなたが多くの魔術を行い、  
魔法のたいなる力をもつてしても  
ことごとくあなたに臨む。  
10 あなたは自分の悪に寄り頼んで言う、  
「私を見る者はない」と。  
あなたを惑わした。  
あなたは心のうちに言った、  
「ただ私だけで、私のほかにだれもない」と。  
11 しかし、わざわいが、あなたに臨む、  
あなたは、それをあがなうことができない。  
なやみが、あなたを襲う、  
あなたは、それをつぐなうことができない。  
滅びが、にわかあなたに臨む、  
あなたは、それについて何も知らない。  
12 あなたが若い時から勤め行つたあなたの魔法と、  
多くの魔術とをもつて立ちむかつてみよ、  
あるいは成功するかもしれない、  
あるいは敵を恐れさせるかもしれない。  
13 あなたは多くの計りごとによつてうみ疲れた。  
かの天を分かつ者、星を見る者、  
新月によつて、あなたに臨む事を告げる者を  
立ちあがらせて、あなたを救わせてみよ。  
14 見よ、彼らはわらのようになって、  
火に焼き滅ぼされ、  
自分の身を炎の勢いから、救い出すことができない。  
その火は身を暖める炭火ではない、  
またあなたが勤めて行つたものと、  
15 あなたが勤めて行つたものと、  
あなたの若い時からあなたと売り買ひした者とは、  
ついにこのようになる。  
彼らはめいめい自分の方向にさすらいゆき、  
ひとりもあなたを救う者はない。

わざわいが 臨む  
魔術は役に立たない



- 1 ヤコブの家よ、これを聞け。  
あなたがたはイスラエルの名をもつてとなえられ、ユダの腰から出、主の名によつて誓い、イスラエルの神をとなえるけれども、真実をもつてせず、正義をもつてしない。2 彼らはみずから聖なる都のものとなえ、イスラエルの神に寄り頼む。その名は万軍の主という。
- 3 「私はさきに成つた事を、いにしえから告げた。私は口から出して彼らに知らせた。私は、にわかはこの事を行い、そして成つた。4 私はあなたが、かたくなで、その首は鉄の筋、その額は青銅であることを知るゆえに、5 いにしえから、かの事をあなたに告げ、その成らないうきに、これをあなたに聞かせた。6 そうでなければ、あなたは言うだろう、『わが偶像がこれをしたのだ、』  
「わが偶像がこれをしたのだ、』と、わが刻んだ像と、鑄た像がこれを命じたのだ」と、7 あなたはすでに聞いた、すべてこれが成つたことを見よ。あなたがたはこれを宣べ伝えないのか。私は今から新しい事、あなたがまだ知らない隠れた事を、あなたに聞かせよう。
- 7 これらの事はいま創造されたので、いにしえからあつたのではない。この日以前には、あなたはこれを聞かなかつた。8 そうでなければ、あなたは言うだろう、『見よ、私はこれを知っていた』と。  
「見よ、私はこれを知っていた」と、8 あなたはこれを聞くこともなく、知ることもなく、あなたの耳は、いにしえから開かれなかつた。私はあなたが全く不信実で、生れながら反逆者となえられたことを知っていたからである。
- 9 わが名のために、私は怒りをおそくする。わが誓のために、私はこれをおさえて、あなたを断ち滅ぼすことをしない。
- 10 見よ、私はあなたを練つた。しかし銀のようにではなくて、苦しみの炉をもつてあなたを試みた。11 私は自分のために、自分のためにこれを行う。どうしてわが名を汚させることができよう。私はわが栄光を、ほかの者に与えることをしない。

「わが名のために、私は怒りをおそくする。」

- 12 ヤコブよ、私の召したイスラエルよ、私に聞け。  
私はそれだ、私は初めであり、私はまた終りである。13 わが手は地の基をすえ、わが右の手は天をのべた。私が呼ぶと、彼らはもろとも立つ。14 あなたがたは皆集まつて聞け。彼らのうち、だれがこれらの事を告げたか。主の愛せられる彼は主のみこころをバビロンに行い、その腕はカルデヤびとの上に臨む。15 語つたのは、ただ私であつて、私は彼を召した。私は彼をこさせた。彼はその道に榮える。16 あなたがたは私に近寄つて、これを聞け。私は初めから、ひそかに語らなかつた。それが成つた時から、私はそこにいたのだ。いま主なる神は、私とその霊とをつかわされた。17 あなたのあがない主、イスラエルの聖者、主はこう言われる、  
「私はあなたの神、主である。私は、あなたの利益のために、あなたを教え、あなたを導いて、その行くべき道に行かせる。18 どうか、あなたは私の戒めに聞き従うように。そうすれば、あなたの平安は川のように、あなたの義は海の波のようになり、19 あなたのすえは砂のようになり、あなたの子孫は砂粒のようになり、その名はわが前から断たれることなく、滅ぼされることはない。」
- 20 あなたがたはバビロンから出、カルデヤからのがれよ。喜びの声をもつてこれをのべ聞かせ、地の果にまで語り伝え、  
「主はそのしもべヤコブをあがなわれた」と言え。21 主が彼らを導いて、さばくを通らされたとき、彼らは、かわいたことがなかつた。主は彼らのために岩から水を流れさせ、また岩を裂かれる。22 主は言われた、  
「悪い者には平安」

「バビロン、カルデヤからのがれよ。」





# 主のしもべの歌

1 海沿いの国々よ、私に聞け。  
 遠いところのもろもろの民よ、耳を傾けよ。  
 主は私を生れ出た時から召し、  
 母の胎を出た時からわが名を語り告げられた。  
 2 主はわが口を鋭利なつるぎとなし、  
 私をみ手の陰にかくし、  
 とぎすました矢となして、  
 敵に私を隠された。  
 3 また、私に言われた、  
 「あなたはわがしもべ、  
 わが栄光をあらわすべきイスラエルである」と。  
 4 しかし、私は言った、  
 「私はいたずらに働き、  
 益なく、むなしく力を費した。  
 しかもなお、まことにわが正しきは主と共にあり、  
 わが報いはわが神と共にある」と。  
 5 ヤコブをおのれに捕らせ、  
 イスラエルをおのれのもとに集めるために、  
 私を腹の中からつくって  
 そのしもべとされた主は言われる。  
 (私は主の前に尊ばれ、  
 わが神はわが力とられた)  
 6 主は言われる、  
 「あなたがわがしもべとなって、  
 ヤコブのもろもろの部族をおこし、  
 イスラエルのうちの残った者を捕らせることは、  
 いたも軽い事である。  
 私はあなたを、もろもろの国びとの光となして、  
 わが敷を地の果にまでいたらせよう」と。

わがしもべヤコブを  
捕らせる

7 イスラエルの聖者なる主は、  
 人に侮られる者、民に忌みきらわれる者、  
 つかされたのしもべにむかってこう言われる、  
 「もろもろの王は見て、立ちあがり、  
 もろもろの君は立って、拜する。  
 これは真実なる主、イスラエルの聖者が、  
 あなたを選ばれたゆえである」。  
 8 主はこう言われる、  
 「私は恵みの時に、あなたに答え、  
 救の日にあなたを助けた。  
 私はあなたを守り、  
 あなたを与えて民の契約とし、  
 国を興し、荒れすたれた地を嗣業として継がせる。  
 9 私は捕えられた人に「出よ」と言い、  
 暗きにおる者に「あらわれよ」と言う。  
 彼らは道すがら食べることができ、  
 すべての裸の山にも牧草を得る。  
 10 彼らは飢えることがなく、かわくこともない。  
 また熱い風も、太陽も彼らを撃つことはない。  
 彼らをあわれむ者が彼らを導き、  
 泉のほとりに彼らを導かれるからだ。  
 11 私は、わがもろもろの山を道とし、  
 わが大路を高くする。  
 12 見よ、人々は遠くから来る。  
 見よ、人々は北から西から、  
 またスエネの地から来る」。

捕えられた人を  
助け出す

恵みの日の  
救いの日  
及んぬ



瘡窟からみれぬ  
救せよ。

44.23

49

13 天よ、歌え、地よ、喜べ。

もろもろの山よ、声を放つて歌え。

主はその民を慰め、

その苦しむ者をあわれまれるからだ。

14 しかしシオンは言った、

「主は私を捨て、主は私を忘れられた」と。

15 「女がその乳のみ子を忘れて、

その胸の子を、あわれまないようなことがあろうか。

たとい彼らが忘れるようなことがあっても、

私は、あなたを忘れることはない。

16 見よ、私は、たなごころにあなたを彫り刻んだ。

あなたの石がきは常にわが前にある。

17 あなたを建てる者は、あなたをこわす者を追い越し、

あなたを荒した者は、あなたから出て行く。

18 あなたの目をあげて見ませ。

彼らは皆集まって、あなたのもとに来る。

主は言われる、私は生きています、

あなたは彼らを皆、飾りとして身につけ、

花嫁の帯のようにこれを結ぶ。

19 あなたの荒れ、かつすられた所、こわされた地は、

住む人の多いために狭くなり、

あなたを、のみつくした者は、はるかに離れ去る。

20 あなたが子を失った後に生れた子らは、

なおあなたの耳に言う、

「この所は私には狭すぎる、

私のために住むべき所を得させよ」と。

21 その時あなたは心のうちに言う、

「だれが私のためにこれらの者を産んだのか。

私は子を失って、子をもたない。

私は捕われ、かつ追いやられた。

だれがこれらの者を育てたのか。

見よ、私はひとり残された。

これらの者はどこから来たのか」と。

49

22 主なる神はこう言われる、

「見よ、私は手をもろもろの国にむかつてあげ、

旗をもろもろの民にむかつて立てる。

彼らはそのふところにあなたの子らを携え、

その肩にあなたの娘たちを載せて来る。

23 もろもろの王は、あなたの養父となり、

その王妃たちは、あなたの乳母となり、

彼らはその顔を地につけて、あなたにひれ伏し、

あなたの足のちりをなめる。

こうして、**あなたは私が主であることを知る。**

私を待ち望む者は恥をこうむることがない」。

24 勇士が奪った獲物を

どうして取り返すことができようか。

25 勇士がかすめた捕虜を

どうして救い出すことができようか。

26 勇士がかすめた捕虜も取り返され、

暴君が奪った獲物も救い出される。

私はあなたと争う者と争い、

あなたの子らを救うからである。

26 私はあなたをしえたげる者にその肉を食わせ、

その血を新しい酒のように飲ませて酔わせる。

こうして、すべての人は私が主であつて、

あなたの**救主**、また**あなたのおが**ない主、

ヤコブの全能者であることを知るようになる」。

国々から子らを救うから  
私が主であることを知り

国々から取り返す。

